

プレスリリース

日興アセットマネジメント株式会社

日興アセットマネジメント
シンガポール現地法人社長にロジャー・リーを起用

[東京 2006 年 4 月 14 日] 日興アセットマネジメント株式会社(取締役会長兼 CEO:ティモシー・マッカーシー、以下日興 AM)は、3 月 3 日付でシンガポール通貨庁の認可を得て、ロジャー・リーをシンガポール現地法人社長として迎えたことをお知らせします。

リーはグローバルな資産運用業界において、これまで 18 年間以上にわたって経験を積んできました。具体的には、スイス・バンク・コーポレーション(現 UBS AG)において、ビジネス開発兼営業部の責任者として、日本を除くアジア地域の機関投資家向け業務に従事しました。そして、ドレスナー銀行のアジア太平洋地域のプライベート・バンク部門にて、投資商品開発のチームリーダーを務めたあと、アリアンツ・アセット・マネジメント・アジアパシフィックに入社し、機関投資家向け営業部門のディレクターとして、マーケティング戦略・計画の立案、実行に携わりました。2002 年からは、バンク・オブ・アメリカの投資顧問部門であるコロンビア・マネジメントにおいて、機関投資家向け営業部門ディレクターとして、アジア太平洋地域の事業を統括してきました。

リーは日興 AM グループの東南アジア地域における事業展開及びシンガポール現地法人の運営の責任者となります。

リーの就任に関して日興 AM 取締役社長兼 CIO(最高投資責任者)のビル・ワイルダーは次のように述べています。「ロジャー・リーを日興 AM シンガポール現地法人の社長として迎えることができ、大変嬉しく思います。日興 AM はアジアにて最も信頼される資産運用グループを目指しております。リーの欧州・アジア地域での機関投資家向けビジネスにおける豊かな経験と、リーダーとしての実績、豊富な人脈は、日興 AM グループのマーケティング能力をより強化してくれると確信しています。彼と共に働くことを楽しみにしております」。

※ 「日興 AM グループ」とは日興アセットマネジメント株式会社とそのグループ会社の総称です。

以上